

QST 病院で放射線治療を受けられた方へ

量子科学技術研究開発機構では、他の研究機関で行われる臨床研究のため、当機構に保管している情報の提供を予定しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に提供されることを停止したい場合は、下記⑧のお問合せ先にご連絡ください。

①	情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	浜松医科大学を代表機関として行われる、放射線治療に関する情報の収集・集計・分析を行う研究（研究課題名：全国放射線治療症例に基づく放射線治療の実態調査および質評価）に用いるため、放射線治療に関する情報を提供します。 情報は他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないよう管理コードをつけて加工した上で、Web 登録システム（DIP 社）に登録します。特定の個人を照合するための情報は量子科学技術研究開発機構のみで保管・管理し、提供しません。 収集されたデータは、研究代表者が所属する日本放射線腫瘍学会にて保管され、日本放射線腫瘍学会データベース委員会等によって解析が実施されます。
②	提供する情報の項目	2013 年 1 月以降に QST 病院で重粒子線治療を受けた方の以下の情報を提供します。 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、管理コード 等 放射線治療、化学療法、外科手術などの治療情報、治療結果、生存・死亡情報、再発情報、副作用情報など
③	提供を開始する予定日及び研究期間	研究機関の長による実施許可日から 2028 年 3 月まで
④	情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	●量子科学技術研究開発機構（QST 病院長 石川 仁）
⑤	提供する情報の取得の方法	診療の過程で取得された情報を、情報取扱いの安全管理された電子システムにより収集します。 新たな検査や質問を行うことはありません。
⑥	提供する情報を用いる研究に係る研究代表者の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称	研究代表者：中村和正 浜松医科大学（部署名：放射線腫瘍学講座） （日本放射線腫瘍学会 データベース委員会）
⑦	研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の他の研究機関への提供を停止する旨	本研究の研究対象者に該当する可能性のある方（又はその代理人の方）で、情報を研究目的に提供されたくない場合、2025 年 7 月 15 日までに重粒子線治療を開始した方は 2025 年 10 月 31 日までに、2025 年 7 月 15 日以降に重粒子線治療を開始した方は重粒子線治療を開始してから半年以内に、下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。（この期間を過ぎると個人識別できない情報は取り除

		けなくなることがあります。) データの使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。
⑧	研究対象者等の求めを受け付ける方法(問い合わせ窓口)	〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区六川 4-9-1 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 部署名： QST 病院医療技術部医療情報課 担当者： 梅原 健輔 TEL：043-382-8001（代表） 平日 9：00～17：00